

済生会小樽病院 公開・オプトアウト書式

①	申請番号	R5-5
②	研究課題名	災害対策指導による血液透析患者の理解の変化
③	情報の利用目的及び利用方法 (他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	済生会小樽病院透析室にて透析治療を受けている外来透析患者を対象に、災害対策指導の前後の理解の変化を明らかにすることを目的としています。得られた情報は匿名化し、個人情報提供されることはありません。成果は、今後の患者指導に役立つほか、第76回済生会学会にて発表をする予定です。
④	利用または提供する情報の項目	性別、年齢、透析歴、既往歴、家族構成、就労の有無、日常生活動作の状況、災害に対する知識について質問し回答を得た結果
⑤	対象者及び対象期間	当院外来透析患者37名 2022年8月8日から2022年8月23日
⑥	利用の範囲	研究結果を学会で論文発表する際には、得られたデータは被験者個人が特定されない形にし、また研究で得られた被験者のデータは研究の目的以外には使用しません。
⑦	資料・情報の管理について責任を有する者	済生会小樽病院 【 透析看護課 看護課長 本間 美穂子 】
⑧	問い合わせ先	済生会小樽病院 総務課 0134-25-4321

もし、研究や情報の提供に同意いただけない場合には、お手数ですが問い合わせ先までご連絡ください。
なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。